

# 第6回市民交流集会 一三〇〇名が参加!

## 戦争法は通ったが、がっかりしていないのが希望!

「横田基地もいらな  
い!市民交流集会」は今  
年で第6回となり、10  
月10日に福生市民会館  
で、1,300名の参加で  
行われました。

午前の集会ではバスで  
の基地めぐりと、沖繩の  
「裂かれる海」と「ザ・思

いやり」が上映されまし  
た。

午後後の集会では、5名の  
若者が「雨宮さんと平和  
を語り」ました。基地周辺  
に住む青年、病院で働く  
青年、学生、弁護士などが  
自らの生活から平和を語  
りました。雨宮さんは、貧

困層へ奨学金をちらつか  
せて軍隊に勧誘する米軍  
の「経済的徴兵制」を紹介

弁護士は「憲法18条(苦  
役からの自由)で徴兵制  
は出来ないはずだが、解  
釈改憲をした安倍政権な  
らやりかねない」と警告。  
雨宮さんは「戦争法は通

つたが闘った皆さんがが  
っかりしていないのが希  
望」と語りました。

基調報告で、窪田事務局  
長は人口密集地にある横  
田基地は異常な戦争訓練  
基地になっている。常駐  
機C130による低空飛  
行訓練や米本土の陸軍部  
隊や沖繩のグリーンベレ  
ーなど特殊作戦部隊によ  
るパラシュート降下訓練  
が繰り返えされている。

昨年からMV22オスプ  
レイが繰り返し飛来して  
いる。5月には更に危険  
なCV22オスプレイを  
横田基地に配備すると日  
米政府は発表しました。

CV22オスプレイの配  
備は430名の特殊作戦  
部隊の新たな配備を伴い  
ます。この部隊はアフガ  
ニスタン・イラクやシリ  
アなどでアメリカの敵勢  
力支配地に秘密裏に侵入  
し、要人の暗殺・拉致・襲  
撃などを行う部隊です。  
CV22オスプレイは夜



間訓練や低空飛行訓練な  
どの危険な訓練を行うこ  
とが予想される。

CV22オスプレイの  
配備を許さない闘い・安  
保関連法(戦争法)撤廃を  
求める大きな国民的闘争  
を呼びかけました。

集会では「横田基地への  
CV22オスプレイの配  
備通告の撤回を求める決  
議」を採択。その後ドラム  
のリズムでにぎやかに、  
戦争法を廃止せよ!オス  
プレイ配備反対!とコー  
ルしながら、元気にデモ  
行進しました。

# 横田基地問題 を考える会

## ニュース No. 25

連絡先

電話&FAX 0428-22-6273

ホームページ アドレス

Yokota-peace.sunnyday.jp



# 市民交流集会参加者の感想

市民の理解が浸透したのか！  
東久留米 風間

デモ行進で行進している時、基地内にある米軍住宅のベランダから、何人かの米軍関係者らしき人たちが私たちを見ていました。

16号線から福生市街に入ると、通りかかりの車の運転手が盛んに手を振っていたり、応援のトランペットも元気の良い曲を吹いて、デモ隊を励ましてくれました。

デモ隊へのイヤガラセや暴言、警備の警察とのトラブルがなく、整然とした行進でした。

この集會も今年で6回目となり、市民へ浸透してきたのかな！と感じました。

**来年の企画が楽しみ！**  
青梅 高橋

今年で5回目の参加になります。初めは一般的な講演でしたが、昨年は二人の人の発言を受けて内藤弁護士が講演しました。

今年5名の若者が自分の意見を述べ、その意見を受けて雨宮さんが意見を述べ



べるという形でした。若い皆さんがきちんと自分の意見を述べ、雨宮さんの発言を引き出す格好でした。

この対話形式は初めての経験で、新鮮な印象をうけました。この対話が全体として前向きだと感じ、安心しました。

来年はどんな集會になるのだろう、と大いに期待しています。

## 足取りも軽くデモに参加

立川市西砂町 中岩

私は、午後だけの参加でしたが、「雨宮処凛さんと若

者のステージ」に感動した。戦争法反対で、若者たちが頑張っていることは新聞などをみていたが、身近に接していなかったもので、一人の発言に勇気づけられた。特に処凛さんの発言からうかがえた行動力には、胸が熱くなった。

横田基地をめぐる状況・行動提起の基調報告を聞き、身が引き締まる思いでデモに参加したが、足取りは軽かった。戦争法廃止のたたかいの展望も見えた集會だった。

## 60年安保のパワー

70代男性二人

自分達は若い時に60年安保を闘って来た。その時のパワーはすごく、一年間はデモに集中して大学の講義も二の次だった。それに比べると今の若い人は生活の追われ政治を知らず集會にも出て来ない。今日の集會だって高齢者ばかりだ。

(イベントについて) 経験の浅い若者が一年や二年の事をここで話をするのか。またネットのつながりは根付くまでには時間がかかる。

## DVD「ザ・思いやり」を大いに活用しよう！

小平 川根

午前のDVD上映と午後集會に参加しました。体調が悪くデモは割愛。

「ザ・思いやり第二弾」のDVDは大いに活用すべきものと思います。キューバのグアンタナモ基地がキューバを守らないことは皆知っています。米軍基地は日本を守っていると思っ

# オスプレイ訓練は全土で！ 横田基地は特殊作戦の拠点になるか！

防衛省は10月15日、CV22オスプレイを横田基地に配備する環境レビュー（審査報告書）を公表しました。このレビューは2月24日に米空軍特殊作戦司令部が作成しています。重大なのはCV22やM

C130など特殊作戦飛行隊を指揮する群司令部の創設を明らかにしていることです。人員は430名。この特殊作戦部隊はアフガン・シリア・イラクなどで敵の奥地に潜入し、要人の暗殺や拉致・襲撃などを行ってきた部隊です。レビューによると、実弾訓練やチャフ・フレア（敵のレーダーやセンサーを攪乱する）を使用します。この訓練は東富士演習場（静岡県）・三沢射

空軍特殊作戦コマンド  
フロリダ州ハールパート・フィールド

---

CV-22の横田飛行場配備に関する  
環境レビュー



2015年2月24日



爆場（青森県）を挙げている。実弾を使用しない訓練はホテル地域（群馬県など）です。オスプレイは横田ラプコン（進入管制区）など関東一円で訓練する可能性を示しています。また「航空機が人口密集地へ墜落する可能性は極めて低い、全く考慮しないわけにはいかない」と認めています。昨年8月には航空戦術教導団が結成され、その司令部が横田基地に置か

れています。この部隊は「高度な戦術を研究・指導」します。敵基地に潜入し、攻撃を誘導する研究もしています。本年7月には陸上自衛隊がアラスカで米軍と敵基地の征圧訓練を行っています。これこそ戦争法の具体化です。楽しく交流ー沖縄県民と連帯する府中の会ー（カチャーシーを踊る人も）清水多恵子

ここ数年、私たちの会は「沖縄県民と連帯する府中の会」の恒例行事である「沖縄を味わう会」のお誘いを受けています。9月14日、会報・署名・平和展チラシを持って、初めて参加しました。沖縄食材の料理やお菓子を味わいながら交流しました。琉球舞踏教室の方々が、宮廷踊りと町踊りを披露され、美しい琉球にしば



し見とれました。今年は18回目で48人と盛大な集いでした。皆で合唱を楽しみ、カチャーシーを踊る人も出て盛り上がりました。二年おきに沖縄旅行を計画しているということで、今年の案内がありました。署名への協力は30名でした。上の階のすばらしい府中図書館を見学し、国会包囲行動に向かいました。

# 国道に空薬莢散乱

9月8日横田基地の第2、第5ゲートの中間地点国道上に使用済み空薬莢約270個と実弾1個が散乱。横田基地から相模原の廃棄施設へ運ぶ途中トラックから何らかの衝撃で落下した物と発表。薬莢は、長さ4.5センチ、口径9ミリで米軍の刻印がされていた。相模原総合補給廠は米軍の廃棄物一時保管所になっているがそこに運ぶ途中だったのだろうか。当補給所は、8月24日に倉庫が大爆発し、基地に隣接する住民を驚かせたが、未だに詳細は不明である。

空薬莢散乱についても近隣住民が大きな音に驚き警察に通報処理されたものであるが、掲載していたトラックは全く気が付かずに走り去っていた。演習で日本の大地に使用したのか、弾一発で人が殺される。そんなものを一般の道路にまき散らし走り去る米軍、それを見逃さず日本。軍事基地はいらない。

9月8日横田基地の第2、第5ゲートの中間地点国道上に使用済み空薬莢約270個と実弾1個が散乱。横田基地から相模原の廃棄施設へ運ぶ途中トラックから何らかの衝撃で落下した物と発表。薬莢は、長さ4.5センチ、口径9ミリで米軍の刻印がされていた。相模原総合補給廠は米軍の廃棄物一時保管所になっているがそこに運ぶ途中だったのだろうか。当補給所は、8月24日に倉庫が大爆発し、基地に隣接する住民を驚かせたが、未だに詳細は不明である。

# 友好祭は遊園地ではない!

(来場者18万5千人)

好天に恵まれた9月19日20日、横田基地は日米友好祭が開かれ日本人であふれた。子ども連れの家族の列が駅から第5ゲートへと続く。戦争法反対で国会前に集まった人数より多く、赤ちゃんを始め子どもたちが多い。ネット等には「身近なアメリカで楽しもう」と掲載され、親は無料の“遊園地”へ連れて行くような気持ちなのか。会場には『F-130 ハーキュリーズ2機、MC-22 オスプレイ、F-105 サンダーボルトII、F-35、C-17 グローブマ스터IIIなどが展示され、上空からはパラシュート部隊が降下する。福生市民会館の前で行列に訴える私たちは存在しないかのように列がゆっくり動く。人を殺すものの子どもに見せ何を説明するのだろうか。

好天に恵まれた9月19日20日、横田基地は日米友好祭が開かれ日本人であふれた。子ども連れの家族の列が駅から第5ゲートへと続く。戦争法反対で国会前に集まった人数より多く、赤ちゃんを始め子どもたちが多い。ネット等には「身近なアメリカで楽しもう」と掲載され、親は無料の“遊園地”へ連れて行くような気持ちなのか。会場には『F-130 ハーキュリーズ2機、MC-22 オスプレイ、F-105 サンダーボルトII、F-35、C-17 グローブマ스터IIIなどが展示され、上空からはパラシュート部隊が降下する。福生市民会館の前で行列に訴える私たちは存在しないかのように列がゆっくり動く。人を殺すものの子どもに見せ何を説明するのだろうか。

## 基地情報

### オスプレイ飛来情報

8月23日 午前：2機 キャンプ富士へ。午後：1機 厚木基地へ。  
 8月31日 午前：1機飛来  
 9月1日 防災の日近在の市長等に搭乗を要請。市長等応じず。午後一度飛来しその後離陸  
 9月2日 昼：2機厚木より飛来し 岩国へ  
 9月14日 午後：2機三沢より飛来。1機岩国より飛来  
 9月15日 午後：2機東富士へ。夜間順次2機戻る  
 9月16日 午後：1機東富士へ。夜間横田へ戻る  
 9月18日 3機離陸し 2機は岩国へ。1機着陸し友好祭に展示  
 10月～19日の間  
 9日2機飛来、12日1機が出入繰り返す、13日1機東富士へ訓練後着陸、17日1機着陸、18日1機海自観艦式参加後着陸、19日3機岩国へ（10月だけで14回の離着陸。今年はこちらまでに62回）

### オスプレイ以外

8月 MC-130H (CV\_22 オスプレイに給油機) たびたび飛来月10回以上  
 8月21日 要請書を横田防衛事務所へ届ける。オスプレイ配備反対連絡会  
 9月8日 国道16号の交差点付近で薬莢落下し散乱。小銃の実弾として使用した空薬莢  
 パラシュート降下訓練(第一特殊作戦群・第一大隊、沖縄 トリイステーション)  
 9/15 20時～21時にかけて30人、9/16 19時台に14人

自衛隊共同訓練 7月27日～8月28日 陸上自衛隊中央即応集団所属第一空挺団50人(習志野駐屯地)がアラスカ米軍基地で「敵基地征圧訓練」実施(米・英・韓国・豪州・新西蘭・泰)。横田基地C130Hに同乗。全員米軍仕様パラシュート。(防衛省が米軍より50着購入)

9月 カリフォルニアで「ドーン・ブリッジ」作戦に兵站部隊を参加させ後方支援訓練。陸上自衛隊西部方面後方支援隊(30人)、西部方面普通科連隊(200人)を含む陸海空自衛隊員1100名が参加

## 横田基地はどうなっているのか? 地域懇談会のお誘い

11月14日(土) 14:00～16:00  
西砂会館 (入場無料)

## CV\_22 オスプレイ横田基地配備と横田基地の変貌 学習講演会

講師 小泉親司(元衆議院議員)  
12月5日(土) 13:30～  
たましん RISURU ホール 第一会議室(入場無料)